Team Tsutsuji 2021教育プラン 「優しい心と強い体を持ち，知恵を生かし，自らの夢（なりたい自分）をかなえる子供の育成」

目指す児童の姿 ・ 重点的に育成すべき資質・能力		子供たちの取組，それを後押しする教職員・保護者・地域の方々の取組
自己実現欲求←承認欲求・所属と愛情欲求・安全欲求・生理的欲求	**「生かす知恵」**を身に付けた子供 ～主体的に考え，表現・行動する力を生かす～ 子供の自己評価プラス評価回答割合7割以上を目指す。	◎各学年の教育プランに則し，保護者や地域の方々と連携し，実社会・実生活を足場にした「社会に開かれた教育課程」を通して，子供たちが主体的に考え，表現，行動する力を培えるよう，指導・支援する。 ・生きて働く「知識・技能」：何を理解しているか，何ができるか ・未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」：理解していること・できることをどう使うか ・学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」：どのように社会・世界と関わり，よりよい人生を送るか ○各教科・特別活動・総合的な学習の時間を通して，思いやりや優しさなどの感性を働かせながら，自らの生活をよりよいものにしていくために既存の知識等や新たに獲得した知識等とを関連付けながら，他者と協働したり，自分なりに試行錯誤したりして主体的に考え，表現，行動できるようにする。 ○特別の教科道徳を通して，自らの生活や経験と結び付けて考えたり，他者の考え方や感じ方に触れたりしながら，道徳的価値について考えを深め，考えたことをこれからの生活や学習に主体的に生かそうとする。
	「優しい心」を持つ子供 ～実社会や実生活に活きる人間関係形成力を培う～ 子供の自己評価プラス評価回答割合8割以上を目指す。	◎保護者や地域の方々と連携し，各教科等の学習や「児童会若葉会行動宣言」等を通して，子供たちが人間関係形成力を培えるよう，指導・支援する。 ○児童会若葉会「学校生活を楽しくする行動宣言」を実行する。（「十人十色」：様々な考えを尊重し合う　「責任」：自分の行動に責任をもつ　「思いやり」：だれに対しても思いやりの気持ちをもって接する） ○「進んで挨拶」「正しい言葉遣い」を励行する。
	「強い体」を持つ子供 ～しっかりとした食事・たっぷり運動・ぐっすり睡眠で脳のコンディションを整える～ 子供の自己評価プラス評価回答割合8割以上を目指す。	◎保護者や地域の方々と連携し，各教科等の学習や「健康トライアングル」等を通して， 子供たちが脳のコンディションを整える生活習慣を身に付けられるよう，指導・支援する。 ○食習慣・運動習慣・生活習慣を一体的に推進する「健康づくり」の励行や，「健康トライアングル」（体力向上・保健安全・食育）を実行する。

＝協働型学校評価到達目標＝
子供が自らの夢（なりたい自分）をかなえる力を三者協働で育む

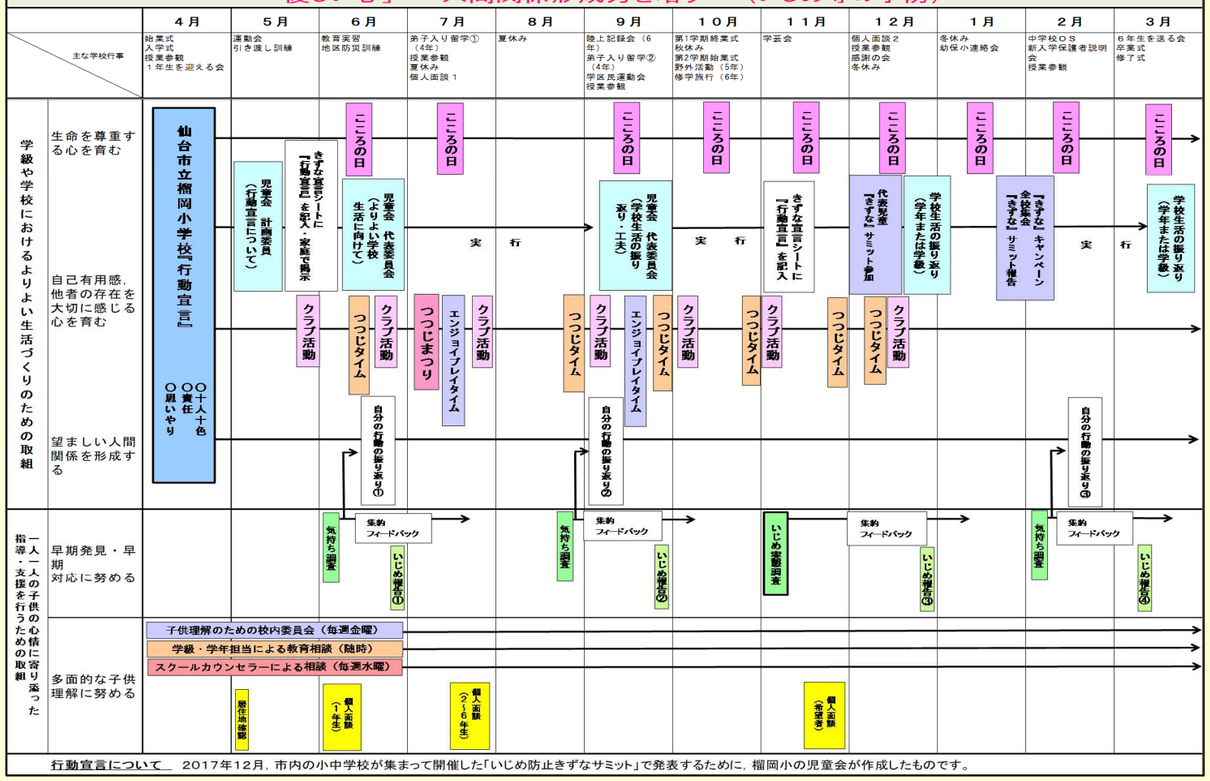
学校支援地域本部を要とした三者協働で子供の頑張りを後押し

「生かす知恵」 ～主体的に考え，表現，行動する力を生かす～

話の聴き方 ～考える力を高めるために～　話を聞く際は，話す人と目を合わせたりうなずいたりしながら，「話の中で大切な内容は何かを考える」「疑問点を考える」「自分の考えと比べ，自分の考えと同じか違うかを考える」

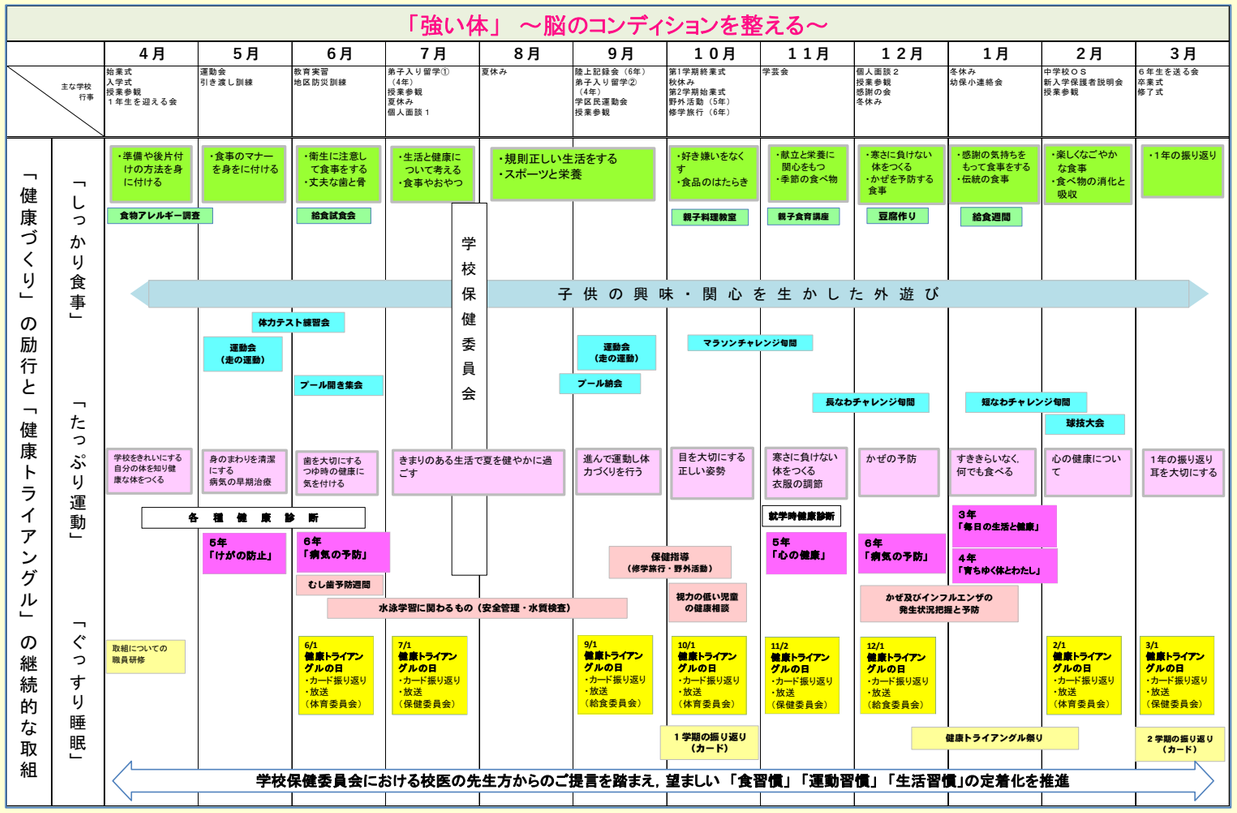
	各 教 科	特別の教科 道徳科	総合的な学習の時間	特別活動
あすなろ	スモールステップで学習し，できたことを称賛しながら，自信を持って取り組めるように支援する。	日常生活の体験から話し合ったり，ロールプレイを使ったりして，自分の考えを表現できるように支援する。	興味関心があることを調べたり，分かったことを発表したりする方法を支援し，学ぶ楽しさを味わえるようにする。	自分たちの活動で学級や学校の生活がよりよくなることを知らせ，意欲を持って取り組めるよう支援する。
1年	話型などのモデルを提示することで，自分の思いや考えを相手に伝わるように表現できる語彙や話し方を身に付けさせるとともに，相手の発言を受けて話をつなぐ場を多く設定する。	取り上げた道徳的価値について主体的に考え，表現・行動できるように，問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れる。		目当てを持たせた活動・振り返りをする中で，自分のよさや頑張りに気付かせるとともに，認め合う場を多く設定する。
2年	話し方や聴き方のモデルを提示することで，自分の思いや考えを互いに伝え合う力や，協働して学習する力を身に付けさせる。	自分の考えを書いたり，互いの考えを伝え合ったりして学習活動を充実させることで，取り上げた道徳的価値についての考えを深めることができるようにする。		目当てを持たせた活動・振り返りを行うことで，互いのよさや頑張りに気付いたり，認め合ったりすることができる場を設ける。
3年	自分の考えを書かせる場面や互いの考えを伝え合う場面を多く設けることで，主体的に考え，表現，行動する力を培う。	友達の多様な考えを知り，それらを自分の考えと比べることによって道徳的価値について考えたり，新たな価値に気付かせたりしていく。	身近な人や地域社会とのつながりに気付かせるために，体験活動の機会を設ける。	生活をより良いものにするために，協力して話し合う場面や実践できる場面を設ける。「ほめ言葉のシャワー」により，自己肯定感を高める・友達のよさを認める心を育む。
4年	「気付き」を促すための授業の導入や発問の工夫をし，「考える」ための時間とツールを提供する。「実行する」ために，話す・聞く活動(対話)を大切にする。	道徳的行為や習慣について，自分と友達の考えの相違点に気付き比較することによって，自分の生活に生かそうとする態度を身に付けさせる。	ゲストティーチャーを招いたり，体験的学習をしたりすることを通して，自己の生き方や将来の夢，働く意義などを考えさせる。	児童主体の学年・学級でのイベントを多く企画し，話合い活動を十分にさせ，最後まで責任を持って取り組ませ，所属感や達成感を味わわせる。
5年	仲間との考えの交流を通して，自らの考えを深め，自力解決や集団解決させるための授業展開を担任が協働で追究する。	自分の考えを持ち，仲間との交流を通して，道徳的価値について深め，実践しようとする意欲を高めさせていく。	実社会や実生活と関わる課題と出合わせ，自分たちの街について考えさせる。	共通目標を持ち仲間を思いやり信頼しながら，自分のやるべきことを意識し行動できるように支援する。成功や失敗体験を通して「なりたい自分」を思い描けるよう働きかける。
6年	既習事項や経験などと結び付けて考え，交流する場面を取り入れた授業づくりをしていく。	学習内容と関連する道徳的価値について自分の考えを書いたり交流したりして，価値について深めたり新しい価値に気付かせたりする。	各教科の学習との効果的な関連を図り，探究的な学習活動の過程において体験活動の持ち方や形態，教材や授業の組立てを工夫する。	目的や意義を明確に提示し，活動への意欲と見通しを持たせるとともに，生活を楽しくより良いものにしていくための話合いや活動の機会を与える。

「優しい心」 ～人間関係形成力を培う～ （いじめ等の予防）



行動宣言について　2017年12月，市内の小中学校が集まって開催した「いじめ防止きずなサミット」で発表するために，榴岡小の児童会が作成したものです。

「強い体」 ～脳のコンディションを整える～



「優しい心」 ～人間関係形成力を培う～（いじめ等の予防）

		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
主な学校行事		始業式 入学式 授業参観 １年生を迎える会	運動会 引き渡し訓練	教育実習 地区防災訓練	弟子入り留学①（4年） 授業参観 夏休み 個人面談１	夏休み	陸上記録会（6年） 弟子入り留学②（4年） 学区民運動会 授業参観	第1学期終業式 秋休み 第2学期始業式 野外活動（5年） 修学旅行（6年）	学芸会	個人面談２ 授業参観 感謝の会 冬休み	冬休み 幼保小連絡会	中学校ＯＳ 新入学保護者説明会 授業参観	６年生を送る会 卒業式 修了式
学級や学校におけるよりよい生活づくりのための取組	生命を尊重する心を育む	仙台市立榴岡小学校『行動宣言』 ○十人十色 ○責任 ○思いやり	児童会　計画委員（行動宣言について） きずな宣言シートに『行動宣言』を記入・家庭で掲示	こころの日 児童会　代表委員会（よりよい学校生活に向けて）	こころの日	実　行	こころの日 児童会　代表委員会（学校生活の振り返り・工夫）	こころの日 実　行	こころの日 きずな宣言シートに『行動宣言』を記入	こころの日 代表児童『きずな』サミット参加 学校生活の振り返り（学年または学級）	こころの日 『きずな』キャンペーン 全校集会 『きずな』サミット報告	こころの日 実　行	こころの日 学校生活の振り返り（学年または学級）
	自己有用感，他者の存在を大切に感じる心を育む		クラブ活動	つつじタイム クラブ活動 自分の行動の振り返り①	つつじまつり エンジョイプレイタイム クラブ活動	つつじタイム	クラブ活動 エンジョイプレイタイム つつじタイム 自分の行動の振り返り②	クラブ活動 つつじタイム	クラブ活動 つつじタイム	つつじタイム クラブ活動		自分の行動の振り返り③	
	望ましい人間関係を形成する												
一人一人の子供の心情に寄り添った指導・支援を行うための取組	早期発見・早期対応に努める			気持ち調査 集約 フィードバック いじめ報告①			気持ち調査 集約 フィードバック いじめ報告②		いじめ実態調査	集約 フィードバック いじめ報告③		気持ち調査 集約 フィードバック いじめ報告④	
	多面的な子供理解に努める	子供理解のための校内委員会（毎週金曜） 学級・学年担当による教育相談（随時） スクールカウンセラーによる相談（毎週水）	居住地確認	個人面談	個人面談（2～6年）				個人面談（希望者）				

行動宣言について　2017年12月，市内の小中学校が集まって開催した「いじめ防止きずなサミット」で発表するために，榴岡小の児童会が作成したものです。

「強い体」 ～脳のコンディションを整える～

「健康づくり」の励行と「健康トライアングル」の継続的な取組

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
主な学校行事	始業式 入学式 授業参観 １年生を迎える会	運動会 引き渡し訓練	教育実習 地区防災訓練	弟子入り留学① （4年） 授業参観 夏休み 個人面談１	夏休み	陸上記録会（6年） 弟子入り留学② （4年） 学区民運動会 授業参観	第1学期終業式 秋休み 第2学期始業式 野外活動（5年） 修学旅行（6年）	学芸会	個人面談２ 授業参観 感謝の会 冬休み	冬休み 幼保小連絡会	中学校ＯＳ 新入学保護者説明会 授業参観	６年生を送る会 卒業式 修了式
「しっかり食事」	・準備や後片付 けの方法を	・食事のマナー を身をに付け	・衛生に注意して食事をする ・丈夫な歯と骨	・生活と健康について考える	・規則正しい生活をする ・スポーツと栄養		・好き嫌いをなくす ・食品のはたら	・献立と栄養に関心をもつ ・季節の食べ	・寒さに負けない体をつくる ・かぜを予防す	・感謝の気持ちをもって食事をする	・楽しくなごやか な食事	・1年の振り返り
	食物アレルギー調査		給食試食会				親子料理教室	親子食育講座	豆腐作り	給食週間		
「たっぷり運動」	子供の興味・関心を生かした外遊び			学校保健委員会								
		運動会 （走の運動）	体力テスト練習会 プール開き集会			運動会 （走の運動） プール納会	マラソンチャレンジ旬間	長なわチャレンジ旬間		短なわチャレンジ旬間	球技大会	
「ぐっすり睡眠」	学校をきれいにする 自分の体を知り健	身のまわりを清潔にする	歯を大切にする つゆ時の健康に	きまりのある生活で夏を健やかに過ごす		進んで運動し 体力づくりを行	目を大切にする 正しい姿勢	寒さに負けない体をつくる 衣服の調節	かぜの予防	すききらいなく，何でも食べる	心の健康について	1年の振り返り
	各種健康診断	5年 「けがの防止」	6年 「病気の予防」 むし歯予防週間	水泳学習に関わるもの（安全管理・水質検査）			保健指導 （修学旅行・野外活動） 視力の低い児童の健康相談	就学時健康診 5年 「心の健康」	6年 「病気の予防」 かぜ及びインフルエンザの発生状況把握と予防	3年 「毎日の生活と健康」 4年 「育ちゆく体とわたし」		
	取組についての職員研修		6/1 健康トライアングルの日 ・カード振り返り ・放送 （体育委員会）	7/1 健康トライアングルの日 ・カード振り返り ・放送 （保健委員会）		9/1 健康トライアングルの日 ・カード振り返り ・放送 （給食委員会）	10/1 健康トライアングルの日 ・カード振り返り ・放送 （体育委員会） １学期の振り返り （カード）	11/2 健康トライアングルの日 ・カード振り返り ・放送 （保健委員会）	12/1 健康トライアングルの日 ・カード振り返り ・放送 （給食委員会） 健康トライアングル祭り		2/1 健康トライアングルの日 ・カード振り返り ・放送 （体育委員会）	3/1 健康トライアングルの日 ・カード振り返り ・放送 （保健委員会） ２学期の振り返り （カード）

学校保健委員会における校医の先生方からのご提言を踏まえ，望ましい 「食習慣」「運動習慣」「生活習慣」の定着化を推進